



お役に立ちます!お知らせ & 募集特集

お知らせ!
あいち防災協働社会推進大会
(あいち防災フェスタ)
を開催します!



平成20年11月9日(日) 10時30分から愛・地球博記念公園(モリコロパーク)で、あいち防災協働社会推進大会(あいち防災フェスタ)を開催します。

愛知県では、東海・東南海地震等の大規模地震の発生が危惧されており、県民の皆様、自主防災会、地域の事業所、防災・災害ボランティア、学校などが連携を深め、防災対策の充実強化

お知らせ!
取り付けましたか?
住宅用火災警報器

平成20年6月1日から愛知県内すべての住宅に住宅用火災警報器を設置することが義務化されました。

住宅火災で亡くなった人のうち、約7割の人が「逃げ遅れ」が原因で命を落としていることから、火災の早期発見、早期消火が大切です。住宅用火災警報器は、煙や熱を感知し、音声で火災の発生を知らせるもので、火災の早期発見に大変有効です。「高齢者が煮物を調理したまま、寝てしまい、鍋が空焚きとなり、煙に警報器が鳴動、本人が気づきコンロの火を消した」という事例など、住宅用火災警報器のおかげで大事に至らなかった事例が多く報告されています。

住宅用火災警報器の設置が義務化されているのは、寝室と階段で、市町村によっては台所にも設置を義務付けているところもあります。購入にあたっては、悪質な訪問販売にご注意ください。

なお詳細については下記ホームページをご覧ください。

お問合せ：防災局消防保安課 052(954)6144
 ホームページ：http://www.pref.aichi.jp/bousai/shobo/

体験コーナー
 阪神・淡路大震災など過去の地震が体験できるなまず号、伊勢湾台風級の大雨が体験できる降雨体験室、土石流の怖さがわかる3Dシアター、地震時のエレベーター閉じ込め救出体験など、様々な災害の模擬体験ができます。

展示ブース
 2008年ロボカップ世界大会でベスト8入りを果たした愛知県立大学の災害救援ロボットなどの操作体験、国内の被災地で活躍している日本赤十字社のd E R U (大規模災害時の仮設診療所)の展示、NTT災害伝言ダイヤルの体験、宝陵高校の生徒さんたちによる防災紙芝居の朗読、自主防災会のリーダーとして活躍しているあいち防

災リーダークラブの防災減災啓発、防災グッズの展示販売などを行います。

秋晴れの空の下、ご家族やお友達を誘って推進大会にお越しいただき、遊びながら防災について学ぶ機会としてください。

お知らせ!
愛知県防災学習システム
体験してみよう!

「愛知県防災学習システム」とは、インターネット上のシステムで、大地震が起こったときの自宅の様子をシミュレーションすることができます。

住所を直接入力、または地図上から位置を選択して、調べたい場所を指定してください。予想震度の他に、液化化危険度などを知ることができます。また昔の空中写真と現在の地図を比べたことにより、例えば昔ここは池だったから地盤が弱いなど、土地の様子を調べることができます。

2 建物倒壊シミュレータ
 建物倒壊シミュレータは、東海・東南海連動地震が発生したときに「自宅が倒壊しないか、調べるシステム」です。

(住所)建築年、外壁や屋根の様子、建物の形状、家具の配置状況などを、画面の指示に従って入力してください。

3 地域防災の広場
 地域防災の広場は、地域の防災情報や安全情報について、地域の皆さんで書き込むことのできるマップです。例えば「避難所」「消火栓」「病院」「防災倉庫」などの情報を登録することで、地域の人々が活用できる防災マップを作成することができます。

4 ビデオ教材で学ぶ
 「大地震!あなたの家は大丈夫?」など、防災に関する各種のビデオコンテンツを閲覧することができます。

お問合せ：防災局防災危機管理課 052(954)6191

あいち防災協働社会推進協議会から

「あいち防災協働社会推進協議会の委員から、防災に詳しい専門的な見地から意見を伝えるコーナーです。」



あいち防災リーダー会会長 早川澄男さん

今回は、平成15年度に地域防災の活性化を目的に組織されたあいち防災リーダー会の会長である早川澄男さんにお話を伺います。まず、あいち防災リーダー会とはどんな団体ですか?

あいち防災リーダー会は、愛知県が平成14年度から平成18年度に地域防災力を総合的に高めることを目的に開講した「あいち防災カレッジ」を修了し、「あいち防災リーダー」の称号を与え

られた人々の中から有志を募り立ち上げた組織です。現在、約700名の会員で構成されており、愛知県内にある9,000以上ある自主防災会を活性化し、地域防災力を向上させるため、いろいろな活動を行っています。

早川会長ご自身は、地元の自主防災会で、どのような活動や取組をしていますか?

私は名古屋港区東海学区自主防災会の会長をしています。学区内には、いろいろな組織がありますが、女性会、子供会、PTA、老人会、日赤など、連携、協力して自主防災活動を行っています。

例えば、女性会と防災ずきんの作り方、日赤と救命救急、消防団と担架の運び方や消火器の使い方、講習会等を行っています。他には子供会と協力して「子供街歩き」と題して、学区にどのような防災施設があるのか、どんな防災施設があったらいいのかを考えると楽しい活動を行っています。

早川さんは、自主防災会だけでなく、

「今回の特集のテーマは「地域での防災協働社会」ですが、自主防災会やボランティア、その他、地域の構成員が、連携するためには、まずはどんな取組をすることが大切だと思いますか?

自主防災会は、自分たちの地元の事ですから、被災・災害対応、災害復旧全てについて、活動を行っています。ただ、お互い助け合おう、という共助の思いについては共通です。

最近では、平常時に減災に向けての取組も進んでいます。災害時にいかにボランティアセンターで活動するかが一番の役目です。

自主防災会は、自分たちの地元の事です。被災・災害対応、災害復旧全てについて、活動を行っています。ただ、お互い助け合おう、という共助の思いについては共通です。

して、東海・東南海連動地震が発生した場合の予想震度等を知ることができシステムです。

住所を直接入力、または地図上から位置を選択して、調べたい場所を指定してください。予想震度の他に、液化化危険度などを知ることができます。また昔の空中写真と現在の地図を比べたことにより、例えば昔ここは池だったから地盤が弱いなど、土地の様子を調べることができます。

「(住所)建築年、外壁や屋根の様子、建物の形状、家具の配置状況などを、画面の指示に従って入力してください。」

「大地震!あなたの家は大丈夫?」など、防災に関する各種のビデオコンテンツを閲覧することができます。

「愛知県防災学習システム」のホームページアドレスは「http://www.quake-learning.pref.aichi.jp/」です。ぜひアクセスして体験し、防災について考えるきっかけとしてください。

お問合せ：防災局防災危機管理課 052(954)6191

募集 あなたの町の自主防災会の取組について、あいち防災通信や愛知県防災局のホームページで紹介してみませんか?

応募方法は、以下のとおり。応募していただいた自主防災会には、地震防災に関する様々な知識を学ぶことのできるDVD「あっ!どうする?」その前の防災対策」をプレゼントします。(先着200枚)地域の防災活動にご活用ください。



- 応募要領**
- 1: 応募様式
自主防災会紹介応募ホームページから応募様式をダウンロードしてください。
(ホームページのアドレスは下記のとおり)
 - 2: 記載内容
(1) 自主防災会名称
(2) 応募者氏名、連絡先住所・電話番号等
(3) 自主防災会の活動内容(800~1600字)
防災活動に関する写真(2~3枚)を添付
 - 3: 送付先
(1) 郵送の場合
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
愛知県防災局危機管理課
「自主防災会紹介・応募」係
(2) 電子メールの場合
bosai@pref.aichi.lg.jp
メールの件名欄に「自主防災会紹介・応募」と記入

お問合せ
 防災局防災危機管理課 052(954)6191
 詳しくは、自主防災会紹介・応募ホームページ
 (http://www.pref.aichi.jp/bousai/zisyubou_shoukai/oubou.html) をご覧ください。